

ARO	大学	対象	知財・経営 講義名	知財・経営 履修主題	履修内容	参考書 その他
	旭川医大	医学学士	医療情報学(必修)	知的財産権入門	先進的な医療技術の実用化には特許などの知的財産権も必要となる。医療人にも求められる知的財産権の基礎知識について概説する	
ARO	北海道臨床開発機構(旭川医大)	院生	共通先端医学特論	研究者のための知的財産論	大学における特許取得は研究成果の社会還元手段であるだけでなく、先端的研究の推進に必要不可欠となる場面が増えている(橋渡し研究等)。特許とは何か? 特許取得には何が必要とされるのか? アカデミアでは意外に知られていない特許の重要性や取得要件について概説のうえで、ライフサイエンス分野を中心とする歴史的な大発明を紐解きながら、最先端技術としてiPS細胞の基本特許(京都大学出願)を題材として、具体的な特許化手法を解説する。	
	旭川医大	院生	共通先端医学特論	大学研究者に必要な知的財産論	大学における特許取得は研究成果の社会還元手段のみならず、先端的研究に参画するために事実上、必須となる場面が増えている。特許取得にはどのような意味があるのか? また実際に特許を取得するには何が必要で、どのように行うのか? 知っているようで意外に知らない、大学における特許取得について、iPS細胞特許等の事例も例示しながら、医学研究者向けに解説する。	
	札幌医大	医学学士	応用医療情報科学	知的財産	知的財産の種類、知財と医療との関係	
	札幌医大	医学修士	医学領域知的財産学		新しい医療技術の開発は莫大な投資に支えられており、知的財産権の担保なしにその発展は考えられません。しかし、医学研究期間で生まれる先端技術の知的財産保護や技術移転については、医薬用と、治療方法、再生医療材料、研究創作物等、それぞれの切り口に置いてこの分野独特の問題がたちはだかり、医療技術の開発に難題を突きつけています。本科目では、先端医療技術の開発と実用化に適した知財環境の構築に向けた実践的研究を行います。	
	札幌医大	医学修士	医学領域知的財産学	特許が医療・研究の現場にもたらす影響		
	札幌医大	医学修士	医学領域知的財産学	再生医療技術開発における知財戦略		
	札幌医大	医学修士	医学領域知的財産学	医薬特許審査における倫理的判断基準の確立に向けた方策		
	札幌医大	医学修士	医学領域知的財産学	医薬特許の存続期間延長における課題の抽出と展望		
	札幌医大	医学修士	医学領域知的財産学	iPS細胞技術の展開とそれをめぐる特許出願動向についての分析	講義	
	札幌医大	医学修士	医学領域知的財産学	無方式主義による研究創作物の知的財産保護の可能性の検証		
	札幌医大	医学修士	医学領域知的財産学	再生医療技術開発における共通基盤確立に向けた調査研究		

ARO	大学	対象	知財・経営 講義名	知財・経営 履修主題	履修内容	参考書 その他
	札幌医大	医学修士	人間総合医療学領域	医学領域知的財産学(医科学研究コース) 医学領域知的財産学講義	新しい医療技術の開発は莫大な投資に支えられており、知的財産権の担保なしにその発展は考えられません。しかし、医学研究期間で生まれる先端技術の知的財産保護や技術移転については、医薬用と、治療方法、再生医療材料、研究創作物等、それぞれの切り口に置いてこの分野独特の課題が存在します。本科目では、これらの課題に着目しながら、特許及び、著作権、商標権、営業筆等に関する知的財産の基本的な知識を講義します。	
	札幌医大	医学修士	人間総合医療学領域	医学領域知的財産学(医科学研究コース) 医学領域知的財産学講義	1、知的財産権とは何か	
	札幌医大	医学修士	人間総合医療学領域	医学領域知的財産学(医科学研究コース) 医学領域知的財産学講義	2、知的財産権の性質	
	札幌医大	医学修士	人間総合医療学領域	医学領域知的財産学(医科学研究コース) 医学領域知的財産学講義	3、政策と知的財産	
	札幌医大	医学修士	人間総合医療学領域	医学領域知的財産学(医科学研究コース) 医学領域知的財産学講義	4、特許法の概容と医療技術	
	札幌医大	医学修士	人間総合医療学領域	医学領域知的財産学(医科学研究コース) 医学領域知的財産学講義	5、商標法、著作権法の実際	
	札幌医大	医学修士	医学領域知的財産学演習		先端医療技術の実用化に適した環境醸成に向けた戦略策定・インフラ構築・政策提言等を行う為の研究を行う。	授業テーマ:1特許制度による先端医学シーズの適切な保護 2 先端医学シーズの開発をとりまく環境 3 その他
	札幌医大	医学修士	医学領域知的財産学演習	1、再生医療技術開発における知財戦略		
	札幌医大	医学修士	医学領域知的財産学演習	2、iPS細胞技術の展開とそれをめぐる特許出願動向についての分析		
	札幌医大	医学修士	医学領域知的財産学演習	3、再生医療技術開発における共通基盤確率に向けた調査研究		
	札幌医大	医学修士	医学領域知的財産学演習	4、その他		
ARO	東北大	医学科4年全員	臨床実習特別講義	知的財産		
	東北大	医科学博士	TR特論Ⅰの3	知的財産の基礎知識(1)		
	東北大	医科学博士	TR特論Ⅰの6	知的財産の基礎知識(2)		
	東北大	医科学博士	TR特論Ⅰの8	知的財産の基礎知識(3)		

ARO	大学	対象	知財・経営 講義名	知財・経営 履修主題	履修内容	参考書 その他
	東北大	医科学博士	TR特論Ⅰの12	研究成果と特許権利化		
	東北大	医科学博士	TR特論Ⅰの14	再生医療と特許		
	東北大	医科学博士	TR特論Ⅰの19	製薬メーカーにおける特許戦略		
ARO	東大医 科研附 属病院	Non-MD修 士・ 大学院生	TR概論	知的財産権と起業		
	東大	薬学学士	薬事法・特許法		薬事法:医薬品医薬機器等法及び関連する薬事規制法規(薬剤師法等)の基本的な内容について解説する。医薬品等の品質、有効性及び安全性の確保を図るための薬事関連法規に基づく国の施策を説明する。これらの講義から、社会において薬剤師が果たすべき責任、義務等を正しく理解できるようになるために、薬学を取り巻く法律、制度、経済および薬局業務に関する基本的知識を修得し、それらを活用するための基本的技能と態度を身につける。特許法:特許法を中心に、知的財産法の基本的な内容を解説するとともに、医薬品産業特有の特許制度の課題および解決策について検討する。これらの講義から、創薬における発明及び特許権の取り扱いについて基本的知識を修得し、医薬品産業と特許制度のかかわりについて考察する。医薬品産業においては、製品化の成否に特許戦略が強く影響することを理解し、創薬プロセスにおける適切な判断力を身につける。	
	東大	薬学学士	薬事法	薬事法1:日本の医薬品関連規制の概念	1-1 薬事・医療制度・規制の現状(含医療保険制度) 1-2日本と世界の医薬品産業の現状	
	東大	薬学学士	薬事法	薬事法2:医薬品医療機器等法における医薬品等の規制	2-1 新医薬品等の製造販売の許可等 2-2医薬品製造販売業の許可	
	東大	薬学学士	薬事法	薬事法3:薬剤師法、管理薬等の規制	3-1 薬剤師法、麻薬等に関わる規制等	
	東大	薬学学士	薬事法	薬事法4:医薬品の開発、承認審査に関する規制	4-1 医薬品の承認審査に関する規制 4-2 医薬品の開発に関する規制	
	東大	薬学学士	特許法	特許法1:特許制度の概要(1)	1-1知的財産権とは 1-2特許制度の基本的な考え方	
	東大	薬学学士	特許法	特許法2:特許制度の概要(2)	2-1特許出願手続き 2-2特許訴訟(事例)	
	東大	薬学学士	特許法	特許法3:医薬品産業における特許制度の現状と課題(1)	3-1創薬プロセスにおける特許戦略 3-2国際社会における特許制度の現状と課題	
	千葉大	工学学士	知的財産権セミナー	1.特許制度の概要		
	千葉大	工学学士	知的財産権セミナー	2.発明の概念		

ARO	大学	対象	知財・経営 講義名	知財・経営 履修主題	履修内容	参考書 その他
	千葉大	工学学士	知的財産権セミナー	3.産業上の利用可能性		
	千葉大	工学学士	知的財産権セミナー	4.新規性, 進歩性		
	千葉大	工学学士	知的財産権セミナー	5.特許分類と先行技術調査		
	千葉大	工学学士	知的財産権セミナー	6.特許電子図書館の活用	「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」と北海道大学病院における臨床研究の取扱いについて理解する。 1) 臨床研究に関する基礎的知識を身につける。 2) 「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を理解し、説明できる。 3) 橋渡し研究の進め方について理解する。 4) 「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて作成された臨床研究プロトコールに沿って、臨床研究が行える。	
	千葉大	工学学士	知的財産権セミナー	7.特許請求の範囲, 明細書の記載		
	千葉大	工学学士	知的財産権セミナー	8.出願書類の作成		
	千葉大	工学学士	知的財産権セミナー	9.審査, 拒絶理由への対処		
	千葉大	工学学士	知的財産権セミナー	10.審判		
	千葉大	工学学士	知的財産権セミナー	11.訴訟		
	千葉大	工学学士	知的財産権セミナー	12.特許権の経済的利用		
	千葉大	工学学士	知的財産権セミナー	13.実用新案制度, 意匠制度の概要		
	千葉大	工学学士	知的財産権セミナー	14.まとめ・試験		
	千葉大	工学学士	知的財産権セミナー	15.講義・試験のフィードバック		
ARO	名大医学部附	ポリクリ・医学	臨床実習	☐ 知的財産権	講師: 先端医療・臨床研究支援センター教員、製薬企業・PMDA出身者も含む。6～7名のグループ単位で講義	
ARO	京大	院生1年	大学院教育コース	知財	0.75時間	

ARO	大学	対象	知財・経営 講義名	知財・経営 履修主題	履修内容	参考書 その他
ARO	京大	院生1年	大学院教育コース	利益相反、技術転移	1.5時間	
ARO	京大	医学博士/ 院生1-4		技術経営学概論		
ARO	京大	医学修士・ 博士	知的財産経営学基礎	第1回イントロダクション	講義の内容、ねらいの確認	
ARO	京大	医学修士・ 博士	知的財産経営学基礎	第2回知的財産とは	知的財産権・特許制度の概要、特許戦略の基本、職務発明の基礎知識	
ARO	京大	医学修士・ 博士	知的財産経営学基礎	第3回特許の実務ポイント	発明と発見、作用機序の取扱い、医療関連発明、実験データの取扱い	
ARO	京大	医学修士・ 博士	知的財産経営学基礎	第4回特許明細書の基礎	特許明細書の構成、内容	
ARO	京大	医学修士・ 博士	知的財産経営学基礎	第5回先行技術調査の手法	特許出願の検索方法	
ARO	京大	医学修士・ 博士	知的財産経営学基礎	第6回外国特許戦略	外国出願の方法・コスト、出願国の決め方	
ARO	京大	医学修士・ 博士	知的財産経営学基礎	第7回産業界が求める大学の知	ライフサイエンス産業における知財の重要性と求められる産学連携	
ARO	京大	医学修士・ 博士	知的財産経営学基礎	第8回先行技術調査課題の解説	他者の権利侵害回避、試験研究の例外について	
ARO	京大	医学修士・ 博士	知的財産経営学基礎	第9回MTAについて	研究マテリアルの価値、入手、提供、管理システム	
ARO	京大	医学修士・ 博士	知的財産経営学基礎	第10回共同研究	共同研究契約のポイント、各種研究関連契約の基礎	
ARO	京大	医学修士・ 博士	知的財産経営学基礎	第11回実験ノート	実験ノートの扱い、研究発表と特許出願、	
ARO	京大	医学修士・ 博士	知的財産経営学基礎	第12回大学の知の権利化ケース 研究【1】	医学発明の例を用いて、小グループで発明概要書を作成	
ARO	京大	医学修士・ 博士	知的財産経営学基礎	第13回ライフサイエンス分野の 特許に関するトピックス	医薬品ライフサイクルと特許、ヒト由来材料、遺伝子、医薬品アクセス	
ARO	京大	医学修士・ 博士	知的財産経営学基礎	第14回大学の知の権利化ケース 研究【2】	グループ発表、解説	
ARO	京大	医学修士・ 博士	知的財産経営学基礎	第15回技術移転	技術移転、特許のライセンス、TLOの機能、利益相反	

ARO	大学	対象	知財・経営 講義名	知財・経営 履修主題	履修内容	参考書 その他
	京大	医学博士	特別プログラム	I 知的財産経営学プログラム	(1) 知的財産経営学プログラムの概要 大学の研究成果をもとに新規産業を興し経営するには、これまでの日本の企業風土で蓄積された企業文化、経営のノウハウとは異なるものが要求される。その一つが技術経営であり、特に知的財産を最大限に活用する知的財産戦略を担うディレクター（知的財産ディレクター）の仕事である。ここで期待される人材は、複数の異なるベクトルを持つ必要がある。 ① 自然科学の分野において、医学研究科で先端医学領域の研究を実施している教員や産業界における探索・開発研究の経験が豊富な教員による講義により、トップレベルの科学的な知識とその活用に当たっての社会的受容性の知識を習得してもらう。 ② 人文・社会健康医学系専攻科学の分野において、知的財産権6法やその他社会科学の基礎は、各専門分野により選ばれた教員の講義から知識を学ぶと共に、実業界でのキャリアを持つ講師（ベンチャーキャピタル分野）から、企業会計や知的財産の市場評価・流通の実務的なスキルと知識を学ぶ。 ③ 上記により習得した知識をベースとして、実務経験を通じた知識の深化と、即戦力としての実務能力の養成を行う。具体的には、京都大学医学領域拠点業務との連携やエクスターンシップの実施も含めて、テーマ毎に適切な指導教員のもとで研究者とも連携し、研究成果の権利化と活用の実務を手伝う。実施項目としては、発明の抽出、周辺特許調査、明細書作成、ビジネスプラン作成、契約実務作業等を経験する。これらにより発明の開示から知的財産としての活用までの全体の流れを把握し、出願妥当性の判断に至る経緯の考察や産業界との連携における問題点と解決法に関する考察などのプレゼンテーションまで実際に経験させる。これらにより専門職大学院として問題解決能力、実践・実務能力を身に付け、生命科学分野における知的財産経営、技術経営に関する高度な専門性を有する人材養成のための教育研究を行う。	
ARO	京大	医学博士/院生1-4			アントレプレナーシップ	
ARO	京大	医学博士/院生1-5	I. 臨床研究者養成(MCR)コース		創業技術・ビジネス概論	
ARO	京大	医学修士・博士	特許法特論・演習(前期)	第1回特許法概要:	特許制度の原理、特許戦略のあり方、発明のカテゴリーと特許権の効力、化学・バイオ特許で多用される特殊なクレーム表現形式(用途発明、プロダクトバイプロセス、ファンクションクレーム)の特許性及び権利範囲の考え方	
ARO	京大	医学修士・博士	特許法特論・演習(前期)	第2回特許法上の発明(1)	化学・バイオにおける発明と発見との区別、作用機序の発見と特許性、日米欧における治療方法の取扱い、再生医療関連の発明の取扱い、臨床研究における成果物の取扱い	
ARO	京大	医学修士・博士	特許法特論・演習(前期)	第3回特許法上の発明(2)	発明の有用性及びそれに関する日米欧三極比較研究(遺伝子、タンパク、SNPsなど)	
ARO	京大	医学修士・博士	特許法特論・演習(前期)	第4回記載要件(1)	明細書の記載、実施可能要件、実施例の記載(特許における実験データの取扱い)、微生物の寄託制度	
ARO	京大	医学修士・博士	特許法特論・演習(前期)	第5回記載要件(2)	特許請求の範囲の記載要件(明確性)、数値限定発明における測定方法、化学・バイオ関連技術におけるクレームドラフティングにおける留意点	

ARO	大学	対象	知財・経営 講義名	知財・経営 履修主題	履修内容	参考書 その他
ARO	京大	医学修士・博士	特許法特論・演習(前期)	第6回発明の新規性	上位概念・下位概念の関係、製法と物の発明との関係、数値限定発明の取扱い、日米欧における新規性喪失の例外の取扱い、新規性喪失の例外とPCT出願・米国出願との関係	
ARO	京大	医学修士・博士	特許法特論・演習(前期)	第7回発明の進歩性(1)	実務における発明の進歩性の考え方、進歩性判断における動機づけ・阻害要因の考え方、ライフサイエンス分野を中心とした周知技術・技術常識の取扱い	
ARO	京大	医学修士・博士	特許法特論・演習(前期)	第8回発明の進歩性(2)	発明の効果の非予測性、化学・バイオ関連発明における取得容易性、選択発明の考え方と実例	
ARO	京大	医学修士・博士	特許法特論・演習(前期)	第9回先願	特許法39条と29条の2、上位概念・下位概念の関係、39条と自社先願対策	
ARO	京大	医学修士・博士	特許法特論・演習(前期)	第10回特許出願戦略(1)	手続補正と新規事項追加の考え方、新規事項と拒絶理由・無効理由、化学・バイオ関連に特有の問題(数値限定、実験データの追加・削除など)	
ARO	京大	医学修士・博士	特許法特論・演習(前期)	第11回特許出願戦略(2)	特殊出願(分割出願、国内優先出願)の基本と実務上の利用方法、早期審査制度の活用、医薬・農薬における特許権の延長登録制度の利用と薬事法	
ARO	京大	医学修士・博士	特許法特論・演習(前期)	第12回外国特許戦略	外国出願戦略の考え方、パリ優先権主張と外国出願、PCT出願の実務、外国出願のための費用と効果等	
ARO	京大	医学修士・博士	特許法特論・演習(前期)	第13回ライセンス戦略	実施権の基礎、ライセンスの実務、契約書の基本条項、ライセンスとMTA	
ARO	京大	医学修士・博士	特許法特論・演習(前期)	第14回特許侵害訴訟	特許侵害訴訟の実務と現状(1): 特許侵害訴訟の概要	
ARO	京大	医学修士・博士	特許法特論・演習(前期)	第15回特許侵害訴訟	特許侵害訴訟の実務と現状(2): 特許侵害訴訟における原告又は被告としての実務対応の概要	
ARO	京大	医学博士	特許法特論・演習(後期)	第1回特許明細書の読み方と書き方(1):	実際の特許明細書を参照して特許明細書の読み方と書き方を解説	
ARO	京大	医学博士	特許法特論・演習(後期)	第2回特許明細書の読み方と書き方(2):	実際の特許明細書を参照して特許明細書の読み方と書き方を解説	
ARO	京大	医学博士	特許法特論・演習(後期)	第3回特許調査演習(1):	一般的な調査用データベースを用いた特許調査及び特許性の判断	
ARO	京大	医学博士	特許法特論・演習(後期)	第4回特許調査演習(2):	一般的な調査用データベースを用いた特許調査及び特許性の判断	
ARO	京大	医学博士	特許法特論・演習(後期)	第5回特許調査演習(3):	一般的な調査用データベースを用いた特許調査及び特許性の判断	
ARO	京大	医学博士	特許法特論・演習(後期)	第6回特許明細書(発明説明書)の作成(1):	模擬的な実験データ及び発明完成までのシナリオに基づく発明の本質部分の抽出と整理	
ARO	京大	医学博士	特許法特論・演習(後期)	第7回特許明細書(発明説明書)の作成(2):	模擬的な実験データ及び発明完成までのシナリオに基づく発明の本質部分の抽出と整理	

ARO	大学	対象	知財・経営 講義名	知財・経営 履修主題	履修内容	参考書 その他
ARO	京大	医学博士	特許法特論・演習(後期)	第8回特許明細書(発明説明書)の作成(3):	模擬的な実験データ及び発明完成までのシナリオに基づく発明の本質部分の抽出と整理	
ARO	京大	医学博士	特許法特論・演習(後期)	第9回事例研究(1):	バイオ・化学関連の審決取消訴訟の事例を題材として、個人学習・プレゼンテーションを踏まえて議論する。	
ARO	京大	医学博士	特許法特論・演習(後期)	第10回事例研究(2):	バイオ・化学関連の審決取消訴訟の事例を題材として、個人学習・プレゼンテーションを踏まえて議論する。	
ARO	京大	医学博士	特許法特論・演習(後期)	第11回事例研究(3):	バイオ・化学関連の審決取消訴訟の事例を題材として、個人学習・プレゼンテーションを踏まえて議論する。	
ARO	京大	医学博士	特許法特論・演習(後期)	第12回企業における特許戦略:	外部講師(知財担当者)による企業における特許戦略及び知的財産部の活動についての講義及びそれに基づく討論会	
ARO	京大	医学博士	特許法特論・演習(後期)	第13回外国特許戦略上における実務ポイント:	外部講師による解説及びそれに基づく討論会	
ARO	京大	医学博士	特許法特論・演習(後期)	第14回ライフサイエンス分野における特許戦略上の実務ポイント(1)		
ARO	京大	医学博士	特許法特論・演習(後期)	第15回 ライフサイエンス分野における特許戦略上の実務ポイント(2)		
ARO	京大	医学博士	契約実務演習	第1回イントロダクション		
ARO	京大	医学博士	契約実務演習	第2回 契約法概説		
ARO	京大	医学博士	契約実務演習	第3回契約と特許		
ARO	京大	医学博士	契約実務演習	第4回知的資本経営と契約		
ARO	京大	医学博士	契約実務演習	第5回守秘義務契約		
ARO	京大	医学博士	契約実務演習	第6回MTA(Material Transfer Agreement)		
ARO	京大	医学博士	契約実務演習	第7回リーガル・サーチ		
ARO	京大	医学博士	契約実務演習	第8回交渉術		
ARO	京大	医学博士	契約実務演習	第9回共同研究開発契約(1)		

ARO	大学	対象	知財・経営 講義名	知財・経営 履修主題	履修内容	参考書 その他
ARO	京大	医学博士	契約実務演習	第10回共同研究開発契約(2)		
ARO	京大	医学博士	契約実務演習	第11回共同研究開発契約(3)		
ARO	京大	医学博士	契約実務演習	第12回特許実施許諾契約(1)		
ARO	京大	医学博士	契約実務演習	第13回特許実施許諾契約(2)		
ARO	京大	医学博士	契約実務演習	第14回契約交渉演習(1)		
ARO	京大	医学博士	契約実務演習	第15回契約交渉演習(2)		
ARO	京大	医学博士	知的財産法演習	第1回ガイダンス、総論		
ARO	京大	医学博士	知的財産法演習	第2回審判の役割について		
ARO	京大	医学博士	知的財産法演習	第3回 審決・判決の読み方、審判制度		
ARO	京大	医学博士	知的財産法演習	第4回知的資本経営を目指して		
ARO	京大	医学博士	知的財産法演習	第5回審決取消訴訟(新規性、進歩性)		
ARO	京大	医学博士	知的財産法演習	第6回 審決取消訴訟(進歩性)(1)		
ARO	京大	医学博士	知的財産法演習	第7回審決取消訴訟(進歩性)(2)		
ARO	京大	医学博士	知的財産法演習	第8回 審決取消訴訟(記載要件、補正、訂正)		
ARO	京大	医学博士	知的財産法演習	第9回事例研究(進歩性)(発表、討論)		
ARO	京大	医学博士	知的財産法演習	第10回審決取消訴訟(存続期間延長登録出願)		
ARO	京大	医学博士	知的財産法演習	第11回 特許権侵害訴訟(1):特許権の効力、特許発明の技術的範囲、均等論、抗弁		

ARO	大学	対象	知財・経営 講義名	知財・経営 履修主題	履修内容	参考書 その他
ARO	京大	医学博士	知的財産法演習	第12回特許制度全般について		
ARO	京大	医学博士	知的財産法演習	第13回特許権侵害訴訟(2):間接侵害等		
ARO	京大	医学博士	知的財産法演習	第14回特許権侵害訴訟(3):間接侵害等		
ARO	京大	医学博士	知的財産法演習	第15回事例研究(侵害訴訟)(発表、討論)		
	京大	医学博士	病理学総論			
	京大	医学博士	薬理学			
	京大	医学博士	生理学			
	京大	医学博士	分子細胞生物学			
	京大	医学博士	発生学			
	京大	医学博士	遺伝医学特論(集中講義)			
	阪大	医学修士	医療機器開発のエッセンス	知財関係	医療機器開発に必要な知的財産についての知識を得る。	
	阪大	看護修士(博士前期)	医療知財学総論		医療分野における知財に関する法律全般の講義のみでなく、特許戦略・知的財産戦略の概要にも言及する。具体的には、特許、研究開発と知財、医療機器開発の実際と問題、医薬品審査、医療分野における行政と知財等について各界の専門家を招いて講義する。	
	阪大	看護修士(博士前期)	知的財産入門		知的財産の創造、保護及び活用が国家戦略の一つとして位置づけられ、その保護及び活用が大学においても益々重要となっている中、学生や研究者においても研究活動で生み出される知的財産の重要性を認識し、研究成果を保護し活用するための知識を身に付けることが必要といえる。この講義は、研究開発に携わる学生や研究者が、知的財産法についての基本的な知識を修得し、研究成果として生み出された知的財産がどのように保護され活用されているのかを学習することにより、知的財産に対する理解の一步となることを目的とする。特許法に関する基本的な知識に加え、関連する知的財産法として意匠法、商標法、著作権について学習すると共にインターネットを用いた知的財産情報の調査(検索)を経験する。	

ARO	大学	対象	知財・経営 講義名	知財・経営 履修主題	履修内容	参考書 その他
	阪大	薬学学士	基礎実習Ⅱ	第1回 研究における知的財産権の重要性に関する講義を聴講する。		
	阪大	薬学学士	未来医療開発特論		7) 医薬品開発時の知的財産権について説明できる	解説・キーワード: 日本と諸外国の知的財産権保護の考え方の違い、申請・承認の仕組み
	阪大	薬学博士前期	知的財産入門			『知的財産法入門』 茶園成樹編/有斐閣、『特許法』 茶園成樹編/有斐閣
	阪大	薬学博士前期	知的財産入門	第1回 知的財産制度の概要 知的財産制度、特許制度とは		
	阪大	薬学博士前期	知的財産入門	第2回 特許制度①: 発明の該当性、特許要件(どのようなものが発明になるのか)		
	阪大	薬学博士前期	知的財産入門	第3回 特許制度②: 新規性喪失の例外 (論文、学会発表において注意する点とは)		
	阪大	薬学博士前期	知的財産入門	第4回 特許制度③: 冒認出願(アイディアが盗まれないようするには)		
	阪大	薬学博士前期	知的財産入門	第5回 特許制度④: 職務発明(発明者と大学及び企業との関係とは)		
	阪大	薬学博士前期	知的財産入門	第6回 特許制度⑤: 権利の活用(ライセンスについて)		
	阪大	薬学博士前期	知的財産入門	第7回 意匠法・商標法・著作権法による保護(その他の知的財産について)		
	阪大	薬学博士前期	知的財産入門	第8回【演習】インターネットによる特許情報調査	(特許情報プラットフォーム(J-PlatPat)を使用し、特許情報調査の体験！)	
	岡大	医学部・歯学部	レギュラトリーサイエンス入門	レギュラトリーサイエンス総論	知的財産権	
ARO	岡大	医学院1-2	臨床研究・疫学実践論 H27年度	特許・知財権		3.8時間
ARO	九大	医学博士	知財戦略と開発戦略		国際競争力の強化を目的として、研究成果の実用化促進に不可欠な知財戦略と開発戦略に関する教育を行う。特に他施設や各分野との連携を図ることにより、産業の発展を担うための基盤となる幅広い知識と方策を習得させる。 全体の教育目標: 新しい医薬品・医療機器の開発に関して、実際の研究現場で応用できる知識の習得を目標とする。	大橋靖雄・荒川義弘 編『臨床試験の進め方』 南江堂 名郷直樹 著『臨床研究のABC』メディカルサイエンス社 杉田健一 著『医薬品業界の特許事情』薬事日報社
ARO	九大	医学博士	知財戦略と開発戦略	2) 医薬品・医療機器の研究開発における知的財産権		
ARO	九大	医学博士	知財戦略と開発戦略	3) 医薬品の研究開発に関連する法令及び医師主導治験について		

ARO	大学	対象	知財・経営 講義名	知財・経営 履修主題	履修内容	参考書 その他
ARO	九大	医学博士	知財戦略と開発戦略	1) 医薬品・医療機器開発の現状と課題		
ARO	九大	医学博士	知財戦略と開発戦略	5) 創薬シーズに基づいた起業について		
ARO	九大	医学博士	知財戦略と開発戦略	4) 核酸医薬、抗体医薬および再生医療等製品の非臨床安全性試験の考え方と進め方		
ARO	九大	医学博士	知財戦略と開発戦略	6) プロジェクトマネージングについて		
ARO	九大	医学博士	知財戦略と開発戦略	7) 診断薬の開発について		